

市政記者クラブ 様

経済局イノベーション推進部スタートアップ支援課  
 担当：鷲見、根本 電話：972-3046



なごやまちなか実証「NAGOYA CITY LAB」において、プラスチック製品回収とアップサイクル製品の販売による地域内資源循環モデル構築に向けた取り組みを名古屋錦二丁目エリアにて実施！



なごやまちなか実証「NAGOYA CITY LAB」において採択された「廃棄プラスチック回収・再生プロジェクト (in 錦二丁目エリア)」の一環として、同エリアに所在する飲食店において特定のプラスチック製品の回収とそれらを原料としたアップサイクル製品の販売を通じた地域内の資源循環モデル構築に向けた取り組みを実施します。

本プロジェクトでは、株式会社 REMARE の独自技術により成型した廃プラスチック再生素材によるサイネージ付きプラスチック製品回収ボックス（以下「本回収ボックス」といいます。）を設置することにより、地域住民の環境意識の醸成を図るとともに、店舗への来訪・再訪機会を提供し、地域の賑わい創出等を図ります。

つきましては、本取り組みを広く周知いただくとともに、下記の通りプラスチック製品の回収・アップサイクル製品販売を実施しますので、ご取材くださいますようお願いいたします。

記

1 実施概要

|             |   |
|-------------|---|
| <p>開催時期</p> | <p>(1) プラスチック製品回収期間<br/>                 令和7年1月23日（木）～令和7年2月28日（金）</p> <p>(2) アップサイクル製品販売期間<br/>                 令和7年2月15日（土）～令和7年2月28日（金）</p> <p>※プラスチック回収進捗によって回収したプラスチックを用いたアップサイクル製品の販売開始時期が変更となる可能性があります</p> <p>※同社既製品は1月23日（木）～2月28日（金）にて並行して販売します。</p>   |
| <p>回収対象</p> | <p>ペットボトル・ペットボトルキャップ・ペットボトルラベル</p>  |
| <p>実施内容</p> | <p>(1) プラスチック製品回収<br/>                 回収ボックス（右写真参照）を錦二丁目エリア内に所在する「喫茶七番」の店舗内に設置し、対象プラスチック製品を店舗への来訪者から回収します。</p> <p>(2) アップサイクル製品の販売<br/>                 回収したプラスチックを原料としてキーホルダーやコースター等のアップサイクル製品を製造し、喫茶七番にて順次販売を開始します。</p> <div style="text-align: right;">  <p>同社オリジナルのサイネージ付<br/>ペットボトル回収ボックス</p>  <p>アップサイクル製品例</p> </div> |

|      |  |
|------|--|
|      | <p>【実証フローイメージ】</p> <p>【検証項目】</p> <p>これら（１）（２）の取り組みを通して、以下２点を検証します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回収ボックス設置が設置店舗における環境に関心の高い新規・既存顧客の来訪・再訪機会に繋がるか</li> <li>・地域から回収されたプラスチックを原料とする製品の販売が、消費者のアップサイクル製品の購買意欲を喚起するとともに、更なるプラスチック回収効率の向上につながるか</li> </ul> |
| 開催場所 | 喫茶七番（名古屋市中区錦二丁目7番7号 オリマチ錦1-A）<br>月～金 07:30-18:00、土日 08:00-18:00  |
| 対象者  | どなたでも参加可能  |
| 参加費用 | 無料<br>※アップサイクル製品等の購入は有償となります。  |

## 2 今回活用する株式会社 REMARE のソリューション

単一でなく、多種多様なプラスチックが混在する廃棄プラスチック群を再資源化する技術・システムの開発に取り組んでおり、リサイクル素材を生成可能

例：漁具や廃棄プラスチックなどが混在した海洋プラスチックごみから家具や建築資材等幅広い製品に活用できるリサイクルプラスチック素材の板版生成（下図参照）



## 3 取材いただけるシーン等

- ・同社オリジナルのサイネージ付きプラスチック製品回収ボックスが設置されている様子
- ・市民等がペットボトルを回収ボックスに投函しているシーン、喫茶七番におけるアップサイクル製品販売中の様子
- ・実証事業者及び民間フィールドのインタビュー

※ご取材いただける場合は、事前にスタートアップ支援課（TEL：052-972-3046）へご一報ください。

#### 4 なごやまちなか実証「NAGOYA CITY LAB」とは

なごやまちなか実証「NAGOYA CITY LAB」とは、まちなかの至るところで社会実証が活発に行われる「世界の実証実験都市なごや」を目指し、本市がまちなかでの実証を推進する事業です。詳細について、公式ウェブサイト (<https://nagoya-city-lab.jp/>) をご参照ください。



#### 5 問合せ先

|                      |  |
|----------------------|--|
| なごやまちなか実証に関する<br>こと  | 名古屋市経済局イノベーション推進部スタートアップ支援課 正木、根本<br>電話：052-972-3046<br>メール：a3046@keizai.city.nagoya.lg.jp |
| 名古屋錦二丁目エリアに関する<br>こと | 錦二丁目エリアマネジメント株式会社 白石<br>メール：kyoichi.shiraishi@gmail.com                                    |
| ソリューションに関する<br>こと    | 株式会社 REMARE CPO（最高製品責任者）田中<br>メール：tanaka.s@remare.jp                                       |

#### (参考)「廃棄プラスチック回収・再生プロジェクト (in 錦二丁目エリア)」

|             |         |  |
|-------------|---------|--|
| 民間<br>フィールド | フィールド名  | 名古屋錦二丁目エリア   |
|             | 代表者     | 錦二丁目エリアマネジメント株式会社<br>代表取締役社長 名畑 恵  |
|             | フィールド概要 | 名古屋駅と栄駅の間地点に位置し、マンション建設等が進みビジネス地区から都心の職住融合地区へと変貌を遂げている最中のエリア。これまで約 20 年にわたるまちづくり活動を地域一体となり取り組んでおり、近年エリアマネジメント体制を立ち上げ、企業・地縁組織・行政・大学等との連携を推進しています。 |
| 実証事業者       | 事業者名    | 株式会社 REMARE  |
|             | 代表者     | 間瀬 雅介  |
|             | 本店所在地   | 三重県鳥羽市鳥羽 5-16-16   |
|             | 事業者説明   | ① 難処理プラスチック群の再資源化システムの開発、再資源化素材の販売<br>② 排出された CO2 などの温室効果ガスを削減し、他の場所で吸収する「カーボンオフセット機能」を備えた製品のコンサルティング、製造販売                                       |

名古屋経済記者クラブ同時提供